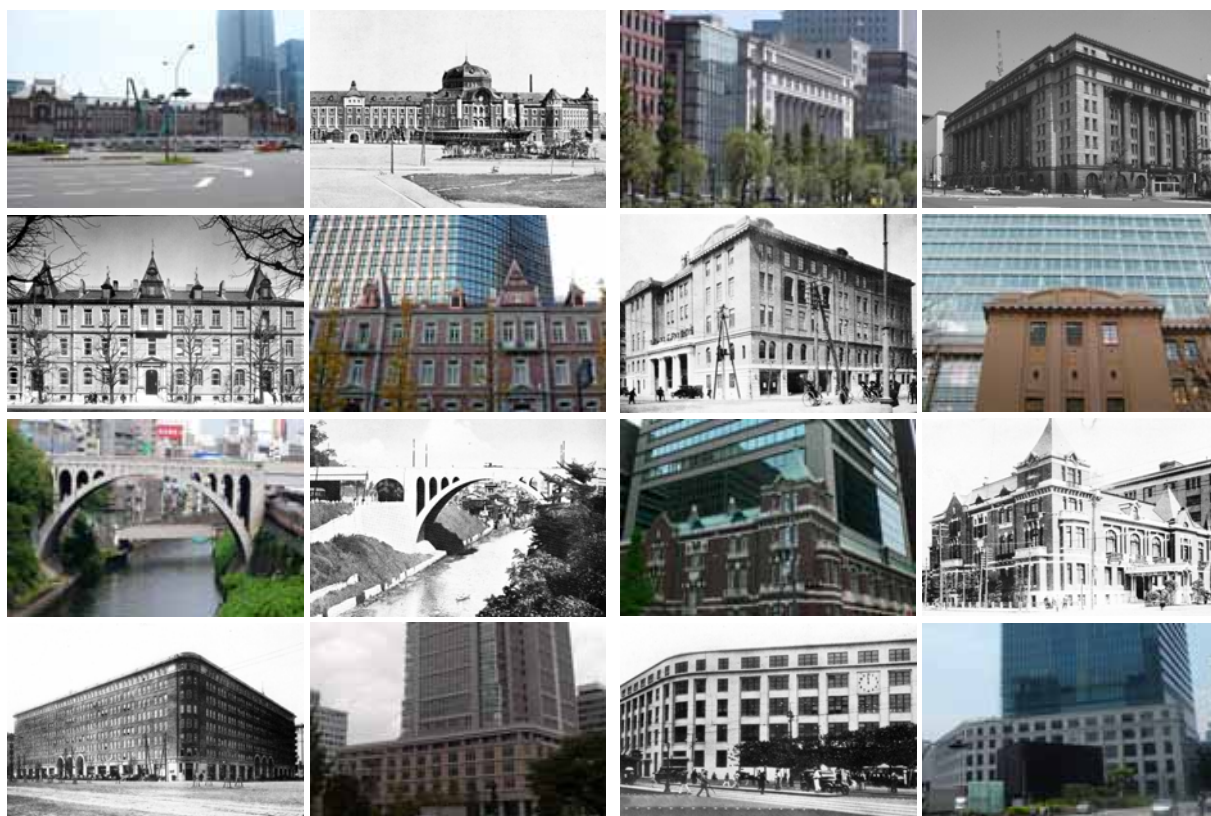


千代田景観まちあるき 丸の内・お茶の水 景観と建築資産を未来につなぐ

千代田区は、江戸時代に形成されたまちなみと関東大震災を機に整備された都市計画街路の骨格が複合する中に、各年代につくられた景観と建築資産が共存している、興味深いエリアです。

明治以降の近代化、関東大震災や戦災、戦後高度成長時代の大きな変化に加え、平成期に入ってから超高層化など変化の激しい地域ですが、丸の内・お茶の水の建物を巡りながら、過去の景観と建築資産をどのようにして未来につなぐ努力と工夫をしてきたかを見てみましょう。



開催日時 6月16日(土) 13:00~17:00

集合場所 三菱一号館中庭 東京都千代田区丸の内2-6-2 <http://mimt.jp/guide/index.html>

募集人数 20名(先着順)

申込方法 氏名、メールアドレス及び「千代田景観まちあるき参加希望」とお書きのうえ、事務局(篠田義男建築研究所)までメール:snd@mx3.alpha-web.ne.jp 又はFax: 03-5275-0229にてお申込み下さい

参加費(資料代込) 一般: ¥500 学生: ¥300 (参加費は当日お支払い下さい)

案内人 大宮司勝弘(東京家政学院大学助教)+JIA千代田地域会会員

予定ルート 三菱1号館(集合)→明治生命館→東京海上日動ビル→行幸通り→東京駅前広場(東京駅、丸ビル、新丸ビル、東京中央郵便局)→日本工業倶楽部→東京銀行協会ビル→大手町野村ビル→通信博物館→→お茶ノ水駅→聖橋→ニコライ堂→主婦の友/カザルスホール→山の上ホテル→文化学院(解散)

懇親会 まちあるきの後、御茶ノ水駅近くで懇親会を開催します。参加ご希望の方は申込時にお知らせ下さい (懇親会会費¥3,000)

主催: 日本建築家協会(JIA)千代田地域会 協賛: 東京家政学院大学
「千代田景観まちあるき」はアーキテクト・ガーデン2012建築祭のイベントです。

